

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNO.															
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 _____

シートNO.

ボーリング名	B-2		調査位置			北緯	36° 37' 20.4000"						
発注機関	栃木県鹿沼土木事務所				調査期間	2009-09-01 ~ 2009-09-04		東経	139° 42' 31.2000"				
調査業者名				主任技師			現場代理人			ボーリング責任者			
コア鑑定者			コア鑑定者			ハンマー	落下用具						
孔口標高	204.19 m	角度			方			地盤勾配			使用機種		
総掘進長	6.00 m			鉛直	0°		試験機			エンジン			

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	深 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m)	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日
												深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値					
					シルト質砂礫 (GSM)	黒灰			崖堆積物である。0.00 - 0.30m程度は人為的に改変されている。1 - 3cmの角礫を多く含む。マトリックスはシルト。			10								
1	203.09	1.10	1.10		細砂 (FS)	黄褐			段丘堆積物である。上部はシルト質細砂。下部は細砂で、亜円礫を少量含む。			10	4	2	4	30	10			09/01
2	202.34	0.75	1.85		玉石混じり砂礫 (GS-B)	黄灰 - 褐灰			段丘堆積物である。1 - 5cmの円 - 亜円礫を多く含む。max=15cm。礫種は砂岩、火成岩、礫岩などからなる。マトリックスは細礫混じり砂からなる。礫率は70 - 80%。4.5m付近から褐灰色を呈し、含水多くなる。			27	7	8	12	30	27			09/02
3												50	15	18	9	29	>50			09/02
4												50	25	17	5	25	>50			09/03
5												50	50	5	5	5	>50			09/03
6	198.19	4.15	6.00									50	16	15	5	25	>50			09/04